

北海道理学療法士会

道北支部NEWS

第146号

発行者：齊藤浩平

編集者：鈴木優太郎、谷口絵梨佳

本日の内容

- ・道北支部事業報告
- ・施設紹介（旭川医科大学病院）
- ・道北支部役員会議議事録

道北支部事業報告

「2年ぶりの開催となった
ダイハツ健康安全運転講座」

旭川赤十字病院
宮崎 遼平



今回、北海道理学療法士会社会部部員として2年ぶりに開催されましたダイハツ健康安全運転講座（ダイハツ事業）に2名派遣させていただきました。事業目的は、“参加者が長く自動車運転を続けられる身体づくり”を理学療法士の視点で伝えることです。今回の参加者は通常の半分、講座内容も動画を視聴する簡略化した状態です。私は今回初めて派遣させていただきました動画をもとに運動やストレッチを参加者と共有し、加えて補足説明もしています。当初は緊張しましたが参加者の皆さんの安全運転に必要な身体の動きや自分で行える体操等に対し真剣に講座を取り組まれており私も参加者の方々と楽しく進行することができました。

施設紹介

旭川医科大学病院

理学療法士
吉田 雄太



当院は大学病院として臨床・教育・研究・地域貢献を柱として業務を行っています。リハビリテーション部はPT26名、OT9名、ST5名、事務2名で構成され、多職種と連携を取りやすくするために運動器疾患、神経疾患、内部疾患の3チームに分かれて、幅広い疾患に対してリハビリテーション（以下リハビリ）を実施しています。

教育として、大学内の看護学科をはじめ、病棟看護師やコメディカルへの研修の他、近隣の看護・リハビリ関連の学校での講義や市民公開講座等を開催しています。また、FIM講習会や旭川がんのリハビリ研修会を開催し、リハビリの普及に努めています。



今後もコロナ禍の中、地域に向けた事業は感染対策という文言が大きく付きまとい開催に難渋することは多々あると思います。ですが地域の方々はこのような事業を望んでいると思いましたので地域住民の健康増進に貢献できればと思っています。次回開催は9月です。今後の地域事業にご興味がある会員は是非、ご連絡いただくと幸いです。

道北支部役員会議議事録

令和4年度 第1回道北支部役員会議

開催日時：令和4年5月30日（月）

開催場所：Zoomを用いたWeb会議

出席者：齊藤浩平、塚田鉄平、内藤考洋、近藤伸英、岩瀧廣大、高木一人、大西正剛、大河原和也、森谷大輔、片野真奈未、角谷香織、塚本健太、木村暁人、佐野良則

議題1 支部長報告

I. 第1回理事会から抜粋(5月21日)

<決議事項について>

- 1) 令和3年度事業報告及び決算書について
- 2) 第13回定時総会の開催とこれに伴う議案並びに議決権行使方法について
- 3) 会計マニュアルの改訂について

<報告事項について>

- 1) 理学療法の日イベントについて
- 2) 第73回北海道理学療法士学会の開催方法について→ハイブリット開催を予定。

<定時総会について>

6月11日(土)

14:00～16:00 第13回定時総会会場：北農健保会館3階大会議室(Web中継地点)

16:00～17:00 第2回理事会会場：北農健保会館3階大会議室(Web中継地点)

<その他>

◎災害リハビリテーションについて

→ 今後は各支部のメーリングリストなどで平時の安否確認メールが返信されるかを試してみたいとのこと。様々なご意見や課題があるため実施時期は未定。

◎ホームページのセキュリティ更新

◎今後の連盟活動について

→ 7月に参議院選挙がある。第73回北海道理学療法士学会においても小川かつみ参議院議員は来旭にてあいさつ回りなどをする予定。

◎元PT協会会長、半田先生らとの懇談会

議題2 事務部報告

I. 公文書について

例年は上半期に公文書コピー提出、下半期に公文書コピーと原本提出だったが、今年度は上半期、下半期それぞれ公文書コピーと原本提出となった。

II. 支部ニュースについて

②支部ニュースについて

今月末に支部ニュースを発行予定。

支部ニュース自体は完成しているが、事務部長が6月10日まで自宅待機中のため支部会員への配信は翌月にずれ込んでしまう。

また、各チームで研究テーマを掲げ、定期的にリサーチミーティングを開き積極的な研究活動を行っています。私は臨床経験2年目ながら様々な症例を多数経験させていただき非常に勉強になっています。至らぬ点ばかりですが、患者さんやご家族に満足いただけるリハビリを提供できるよう日々自己研鑽していきたいと思えます。



旭川医科大学病院
リハビリテーション部の皆様

議題3 学術部報告

I. 支部事業

① 第1四半期事業予定・報告

- ・開催事業なし
- ・学術局との2回目(全3回)の会議日程もまだ連絡が来ていない。他支部も企画準備待機中のよう。

② 年度内事業予定

- ・前年度同様に、支部研修会を2回、支部症例検討会を3回、第5回道北支部学術研修大会を予定。支部研修会は日赤の角井先生、田中先生が担当することになったので、今後テーマ、講師を選定していく。
- ・テーマ、講師が他支部とかぶらない様にグループライン作成し共有予定。
- ・症例検討は従来の方法からの変更予定。あくまで未登録理学療法士のための制度となるので、「分野ごとの開催」、「時期開催」に変更し、年度早期に3回の開催時期を周知し、発表希望時期を募り3名集まったものから開催を確定し準備を進める。
※例運動器1名、中枢1名、内部障害1名などのように分野がばらついていても開催に問題がないか不明のため今後、学術局に確認する。

③ 連絡

- ・内部障害部門員、在宅部門員の変更あり。内部藤澤先生(日赤)→上坂先生(日赤)。在宅大河原先生(さつき会)、栗山先生(フェニックス)→山内先生(かたくりの郷)、山田先生(富良野協会病院)
- ・研修会、症例検討会の企画はできるがシステムの整備が整っていない。
- ・支部貸与のPC1台が老朽化のため入退室システムに対応できず破棄(道士会に返却)することに。

議題4 社会部報告

I. 今後の活動予定

- ・社会部健康スポーツ部合同会議(Zoom):6/1予定(今後の事業案、活動報告など)
- ・道北支部健康安全運転講座(ダイハツ事業)
旭川(6/15水)→PT2名派遣(日赤宮崎先生、高木先生)
士別(6/24金)→PT2名派遣(名寄市立佐野先生と他1名)
⇒理学療法士会とダイハツ工業が共同制作した運動動画をもとに進行。
- ・道北支部第1回健康増進事業(あさひかわ健康まつり:9/3(土)、大雪アリーナ)
⇒理学療法ブースは、体力測定事業を予定。PT派遣は10名程を想定している。公募予定。
⇒実行委員会(会場:市役所第2庁舎3月、4月出席(日赤宮崎先生、高木先生)。今後6月、8月予定。

⇒実行委員会役員会(会場:市役所第2庁舎)→6/3出席予定(高木先生予定)
感染対策、開催判断基準、開催テーマなど(高木先生が役員会(役職は監事))

II. その他

- ・北海道理学療法士会社会局啓蒙活動
7/17の理学療法の日…札幌地下歩行空間にあるデジタル掲示板を活用して理学療法を啓蒙
- ・北海道理学療法士会 災害リハビリテーション支援部
⇒昨年に1回研修会開始(高木先生出席)
今年度より、月1のペースで研修会が行われている。(次回は6/16予定)
各支部社会部部長対象のファシリテーター研修会の札幌開催⇒各支部研修会のファシリテーターを担当できるようにする。今後、道北支部会員向けの研修会も必要なのか。

・札幌刑務所での講話

⇒介護・健康増進支援部元部長石橋先生(現在部長は松崎先生)が関わっていた。依頼内容:受刑者も高齢化してきており、出所後の社会復帰に向けたプログラムの中で、健康づくりの点における話を専門的な立場よりしてほしい。こちらは札幌刑務所独自の事業。今後旭川刑務所での事業は調査中。

議題5 健康スポーツ部報告

I. 健康スポーツ部の活動報告

① 旭川市スポーツ推進委員会定例会

日時:令和4年4月26日(火)18:00-19:30

場所:旭川市大雪クリスタルホール2Fレセプション室

内容:令和3年度の会計報告、および令和4年度の事業予定報告、役員の紹介

⇒昨年度はほとんど活動ができていなかった。今年度は少しでも活動を進めていきたい。

② 第1回チャレンジタイム

日時:令和4年5月21日(土)9:30-12:00

場所:おびった2F

内容:主催者は道北地区障がい者スポーツ協議会。パラスポーツに興味がある方、障がいを持つ子ども達、そのご家族を対象として、パラスポーツ体験会を月1回程度のペースで開催。今後も理学療法士に準備体操や健康相談、会場設営などでサポートしてほしいとのこと。※日当、交通費などの支給はない

II. 今後の健康スポーツ部の事業予定

① 社会部・健康スポーツ部合同会議

日時:令和4年6月1日(水)18:30-20:00

場所:Web開催

内容:今後の活動についての検討

② 第2回チャレンジタイム

日時:令和4年6月18日(土)9:30-12:00

場所:おびった2F

内容:上記同様

③ 理学療法の日イベント(社会部と合同開催)

日時:令和4年7月17日(日)9:00-12:00

場所:忠和公園

内容:知的障がい者アスリートクラブ999の皆様に対するコンディショニング指導

・その他

①北海道理学療法士会事務局からのメール(5/10):メディカルサポート事業は、新生涯学習制度からは、該当する単位がありませんので、単位付与がございません。つきましては、事業として例年とおりに開催・稼働いただけますが、学術申請は不要となります。しかし、予算が提出されている事業は開催後に「事業報告書」及び「参加者名簿」が会計書類として必要となりますので事務局へご郵送ください。事務局へ書類をご郵送いただく際の着払い封筒は、支部会計部長へお送りしておりますので、ご取得いただきご利用ください。

②9月の旭川ハーフマラソンは開催される予定。

⇒接触を伴う救護活動やストレッチなどを実施できるか検討。

③高校野球サポートで人員を募集しても新型コロナウイルスの影響でスタッフを確保できない、また確保できても当日欠席になってしまう可能性がある→どの事業も人員を確保することが難しくなっている。

議題6 職能部報告

I. 活動報告

1) 職能部会議

日時：5月19日（木）19:30

- 内容：・道北支部における地域リハ活動支援事業や介護予防事業への従事状況の報告について
- ・旭川の地域リハ活動支援事業活動実績のHARPへの報告について
 - ・施設管理者ネットワークの登録推進
 - ・職能部研修会について

II. 今年度の事業

1) 施設管理者ネットワークの登録推進

①施設管理者ネットワークとは

- ・施設管理者または管理的立場にある方を対象としたメーリングリスト1施設2名登録を推奨
- ・管理者支援を目的に、「研修会の案内」「管理者同士の情報共有の場の提供」に関する情報を配信

- ・日本PT協会や道士会でも重点事業の1つに挙げられている。
- ・今年度より管理者ネットワークを活用するために、「職域別急性期・回復期・生活期研修会」を開催し、情報共有の場をつくる。

②道北支部の登録状況施設詳細は別紙参照

③登録推進の方法

- ・今までは道北支部メーリングリストや道北支部ニュースにて登録を促していたが登録率は変わらず、別の周知方法が必要。
- ・新たな方法として取り急ぎ支部役員や地区幹事に協力いただき、知り合いの施設管理者に直接お声がけしていただく。（道北支部の横のつながりの強さを活かしていく）

2) 地域リハビリテーション活動支援事業の報告について

①役員会での報告

- ・旭川市の実績について、会議毎の報告から年度末の拡大役員会議のみの報告に変更
- ・各地区の実績も昨年同様、年度末の拡大役員会議にて地区幹事よりご報告いただく

②旭川の地域リハ活動支援事業活動実績のHARPへの報告について

- ・職能部が窓口になり、活動従事者から報告書を受け、HARPへ報告していた
- ・今年度より活動従事者のHARP用報告書提出は廃止
- ・個人や病院単位で実施している介護予防活動に関しては、直接HARP担当者へ提出

3) 研修会の開催

- ・開催時期12月（全体集会の前）
- ・テーマ女性リハビリ専門職の働き方、働きやすい職場づくりに関する内容
- ・講師（仮）河合麻美氏（NPO法人ReMind）、PT
- ・形式講師はオンライン、参加者は未定
- ・アンケート事前に道北支部施設の管理者、女性スタッフを対象に働き方や職場環境に関するアンケート調査を実施。その結果を研修会題材として使用し、講師より具体的なアドバイスを頂く、施設管理者ネットワークが活用できないか検討

4) その他

①道士会職能局の業務について

- ・職能局管理者育成推進部員（大河原先生）
 - ・職能局地域包括ケア推進部員（塚本先生）
- がそれぞれ任命された。6月23日に会議があるので出席予定。

議題7 地区幹事報告

I. 上川中部地区

- 1.上川中部地域リハビリテーション推進会議：総会→書面開催予定 作業部会→活動未定
- 2.上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会：未定

II. 上川北部地区

- 1.ダイハツ工業との「健康安全運転講座」士別市（6/24、9/7）
- 2.高野連メディカルサポート：春 5/14～15（士別）、夏7/2～3（稚内）、秋9/17～18（稚内）
- 3.上川北部地区POS勉強会
- 4.HARP
- 5.上川保健福祉医療圏地域連携推進会議 生活習慣病部会

III. 宗谷地区

- 1.上川北部地区と共同で名寄市部高野連メディカルサポート
- 2.宗谷地区研修会：対面研修を予定
→新型コロナウイルス感染状況に合わせて開催検討を進める。
- 3.宗谷地域リハビリテーション推進会議：未定

IV. 留萌地区

- Zoomによる留萌地区症例勉強会
→申請方法などが新生涯学習システムの変更に伴い変わった。申請方法は道士会に今度確認予定。

V. 富良野地区

- 北海道リハビリテーション専門職協会（HARP）
- ・地域住民主体の介護予防事業（研修会やサポーター養成講座の実施）
 - ・個別ケア会議の参画と助言
 - ・高齢者施設での訪問指導（介助方法や運動指導）
- ※現時点でもコロナ禍の影響が大きく継続した取り組みはできていないが今年度も行政との協議うえ最大限の協力を検討していきたい

議題8 会計報告

特になし。

次回会議予定

- ・令和4年7月4日を予定。

以上。

令和4年度 第2回道北支部役員会議

開催日時：令和4年7月4日（月）

開催場所：Zoomを用いたWeb会議

出席者：齊藤浩平、千葉恒、塚田鉄平、内藤考洋、近藤伸英、岩瀧廣大、高木一人、大西正剛、大河原和也、森谷大輔、片野真奈未、角谷香織、塚本健太、蠣崎和史、佐野良則、鈴木優太郎

議題1 支部長報告

I. 第2回理事会から抜粋（6月11日）

5. 決議事項

- 1) 定款細則の一部変更について（兼任の禁止）→ 結果として各部長などの兼任は構わない。
- 5) 第74回北海道理学療法士会の趣意書、企画書及び予算案について

II. その他

- 1) 8月20日(土)
9:00~17:00第73回学会監査会場:事務局(開催方法未定)
- 2) 8月27日(土)
13:30~16:30第3回理事会会場:事務局(開催方法未定)

議題2 事務部報告

I. 支部ニュースについて

- ・今月末に支部ニュース編集会議及び発行予定。
随時、掲載する内容などがあれば広報責任者まで連絡をお願い致します。

議題3 学術部報告

I. 第1四半期事業報告

- ・開催事業なし
- ・学術局との2022年度1回目の会議(実質2回目)の会議が6月20日に実施された。
結局のところ、研修会の申請方法に関しては大きな変化はなく、新システムに際しポイントの基準など取り決めが明確でなかっただけの印象。

II. 第2四半期事業予定

- ・学術局との会議内容を学術部で共有できていないのでまだ始動していない。結局今年度も開始が遅れている状態。下半期に研修会が詰まってしまう昨年同様の流れになりそう。
- ・支部研修会の担当者は角井先生(日赤)・田中先生(日赤)で決まっているので、企画を進める。

III. 学術局との会議内容の共有

- ・道北支部の計画であった、3演題別分野の症例検討会開催自体は問題ないが、申請書は分野ごとに作成し、事後書類も分野ごとに作成する必要あり。
- ・各施設主催の症例検討会は登録PTが座長として責任をもって申請すれば、発表・聴講ともにポイント加算される。また、施設主催ではあるが他施設からの対面・オンライン参加も受け付けてOK。ただし、主催施設の近隣の施設までにとどめる事。ここで幅広くの参加を許可してしまうと支部主催研修会との区別がつかなくなってしまうため。
- ・「学会」は大会長を据え、「一般演題」を募集すること。「症例検討」のセッションを設けた時点で「学会」ではなくなる。ただし、一般演題として症例提示があった場合、あくまで一般演題なので症例発表のポイントはつかない。
- ・支部主催の症例検討は参加対象を調整できるが、あくまで道士会会員のためであってほしいので、他県からもどんどん参加OKというのはちょっと。道外参加者の多かった石狩支部の見解としては「運営は大変だろうけれど、多い方がディスカッションをできるのではないかと思う。今後は今回の反省をもとに開催していく」という見解。
- ・各施設主催の研修会は講師が必ずしもPTでなくてもよい。例感染管理NSによる感染研修会。その際のカリキュラムコードは「感染」。
- ・同じカリキュラムコードの研修会に2度以上参加した場合、そのカリキュラムコードから得られるポイント数は1回目に参加した研修会のポイントが適応される。
例: 1回目中樞神経の1時間の小さな研修会1ポイント
2回目中樞神経の9時間の学会9ポイント
→システムに登録されるのは1回目の1ポイント。したがって、初コードの研修会はできるだけ多いポイントのものを選ぶ方が効率は良い。

IV. 連絡

- ・大西管理賞与PCは学会終了後に橋田先生にお持ち帰りいただき道士会に返却していただくこととした。
- ・会員カード読み取り端末は、齊藤支部長の方で管理していただいている。
- ・登録PT制度における実地研修については不透明な部分が多いため、今後道士会に確認していく。

議題4 社会部報告

I. 活動報告

- 1) 社会部・健康スポーツ部合同会議
日時: 令和4年6月1日(水) 18:30~20:00
場所: Web開催
内容: 今後の活動に関して
- 2) あさひかわ健康まつり実行委員会
日時: 令和4年6月3日(金) 18時30分~
場所: 旭川市第二庁舎
内容: 会場内の感染対策方法、開催判断基準(8月上旬まで)
開催テーマ: 健康まつりからはじまる健康づくり
- 3) 道北支部健康安全運転講座(ダイハツ事業)
旭川: 日時: 令和4年6月15日(水) 13時~14時30分
場所: 北北海道ダイハツ北彩都店
→ PT2名派遣
内容: 15名参加時間縮小・開催形態縮小(動画使用での運動指導)
士別: 日時: 令和4年6月24日(金)
場所: 士別いきいき健康センター
→ PT2名派遣

II. 今後の活動

- 1) あさひかわ健康まつり実行委員会
日時: 2022年7月5日(火) 18:30
場所: 旭川第二庁舎
内容: 感染対策の検討、レイアウト案、各出展者へのお願いについて
- 2) 理学療法の日イベント(健康スポーツ部との合同開催)
→ 健康スポーツ部岩瀧部長主導で実施へ
- 3) あさひかわ健康まつり
日時: 2022年9月3日(土)
場所: 道北アークス大雪アリーナ
内容: 体力測定
→ PT10名程派遣予定(社会部部員中心に募集予定)
- 4) 道北支部健康安全運転講座(ダイハツ事業)
士別 日時: 2022年9月7日(水)
場所: 士別いきいき健康センター
内容: 春開催と同様
→ PT2名派遣予定
旭川 日時: 9月22日(木)
場所: 北北海道ダイハツ北彩都店
内容: 運転機能に関わる運動指導(開催形態で内容変更あり)
→ PT2~4名派遣予定

III.その他

- ・北海道理学療法士会社会局啓蒙活動
7月17日の理学療法の日…札幌地下歩行空間にあるデジタル掲示板を活用して理学療法を啓蒙。
- ・北海道理学療法士会災害リハビリテーション支援部
⇒ 昨年に1回研修会開始（高木先生出席）
今年度より、月1のペースで研修会が行われている。（次回は6月16日予定）
各支部社会部部長対象のファシリテーター研修会の札幌開催
⇒各支部研修会のファシリテーターを担当
できるようにする。今後、道北支部会員向けの研修会も必要なのか。
- ・札幌刑務所での講話
⇒ 介護・健康増進支援部元部長石橋先生（現在部長は松崎先生）が関わっていた。依頼内容：
受刑者も高齢化してきており、出所後の社会復帰に向けたプログラムの中で、健康づくりの点
における話を専門的な立場よりしてほしい。こちらは札幌刑務所独自の事業。今後旭川刑務所
での事業は調査中。

議題5 健康スポーツ部報告

I.健康スポーツ部の活動報告

1) 社会部・健康スポーツ部合同会議

日時：令和4年6月1日(水) 18:30～20:00

場所：Web開催

内容：これまでの活動報告、今後の活動についての検討。

II.今後の健康スポーツ部の事業予定

1) 第1回旭川市スポーツ推進委員会女性委員会研修会の講師派遣

日時：令和4年7月9日(土) 10:00～11:30

場所：旭川市神楽公民館 第1学習室

内容：旭川市スポーツ推進委員の研修会参加希望者18名に対して、『リハビリテーションを学ぶ』をテーマとした講座、実技指導を実施 ※交通費は支給されるとのこと。

2) 理学療法の日イベント(社会部と合同開催)

日時：令和4年7月17日(日) 9:00～12:00

場所：忠和公園

内容：知的障がい者アスリートクラブ999の皆様に対するコンディショニング指導、2～3名派遣予定。雨天中止。

3) 第14回旭川ハーフマラソン

日時：令和4年9月25日(日) 7:30～12:00

場所：花咲スポーツ公園陸上競技場

内容：救護テントでの活動、2～3名派遣予定。

III.その他

株式会社ルシファ代表取締役 理学療法士 綿谷 美佐子会員からスノーボードチームのトレーナー活動の依頼があった。齊藤支部長に伝え、スタッフを公募していく予定。

チーム名：SEAMORE

日程：7月26日13:00～28日12:00

参加人数：約30名(小学生10人、中学生2人、高校生以上8名)

会場：稚内みどりスポーツパーク、少年自然の家体育館、総合体育館

内容：体力測定、トレーニング、管理栄養士監修の食事についての実食と保護者向けの講義。

議題6 職能部報告

I.活動報告

1) 第1回職能局支部職能部部長会議

日時：6月13日(月) 19:00～20:30

内容：・職能局各部より事業説明

・各支部職能部の取り組みおよび今年度の事業について報告

・施設管理者ネットワークの登録推進

・今後の活動について

(HARPと職能局の兼ね合い、職能局と社会局の関係性、装具相談窓口等)

II.今年度の事業

1) 施設管理者ネットワークの登録推進

① 道北支部 登録状況 令和4年6月1日 時点(資料参照)

② 未登録施設(別紙参照)

・引き続き、お知り合いの施設管理者へのご連絡をお願いします。

2) 研修会について

・開催時期：12月10日(土)(全体集会の前に実施)

・テーマ：女性リハビリ専門職の働き方、働きやすい職場づくりに関する内容

・講師：河合麻美氏(NPO法人ReMind)→講師承諾済み

・公文書発行について：フォーマットがあればいただきたい

→ 事務部で作成し大河原先生に確認していただく予定。

議題7 地区幹事報告

I.上川中部地区

1.上川中部地域リハビリテーション推進会議：総会→書面開催 作業部会→活動未定

2.上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会：未定

II.上川北部地区

1.ダイハツ工業との「健康安全運転講座」士別市(6月24日実施、9月7日予定)

2.高野連メディカルサポート：大会は開催されるが、理学療法士の派遣は一旦中止。

3.上川北部地区POS勉強会：各施設の対応が異なるため、中止。

4.HARP：活動なし。

5.上川保健福祉医療圏地域連携推進会議 生活習慣病部会：未定。

III.宗谷地区

1.上川北部地区と共同で名寄市部高野連メディカルサポート→中止

IV.留萌地区

1. Zoomによる留萌地区症例勉強会を予定

V.富良野地区

1.北海道リハビリテーション専門職協会(HARP)

・介護予防事業

・個別ケア会議

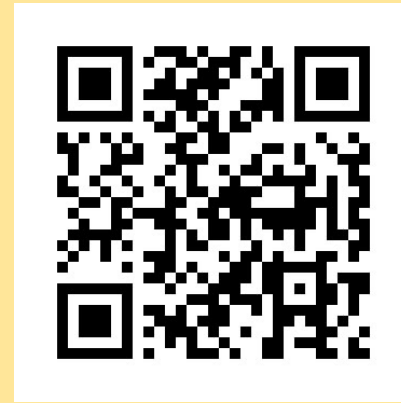
※コロナが落ち着いて少しずつ活動再開している。

次回会議予定

・令和4年9月5日(月)を予定。



道北支部 Instagram



道北支部 Face book

↑ **こちらをご確認ください** ↑

編集後記

今年度もコロナ渦は続いているものの、少しずつ道北支部事業も形態を工夫して再開できてきております。しかしながら、道内においてもCOVID-19感染者は再度増加傾向となっております。院内・院外問わず学術活動や学生・新人教育など、制限を強いられ臨機応変な対応を求められる場面が続いている状況です。行動制限が以前よりも緩和されている今、感染症と共存しながら臨床業務・教育に努めていく手段を皆様と共に模索できればと思います。

P.S. 今年度から「施設紹介」を開始しておりますので、是非当院を支部NEWSでアピールしたい！という方はいつでも事務部広報へご連絡くださいませ。

広報責任者 鈴木優太郎